



表紙のことば

今井小学校の西側の斜面にきれいに咲きそろった菜の花を発見し、新小学1年生との撮影会を企画。3月12日に今井幼稚園の園児22人に協力してもらい撮影会を行いました。

新しいランドセルを背負い元気走り回る子どもたちとは対照的に、寒さを我慢している大人たち。体も心も新しい季節に期待一杯の子どもたちでした。

市民の動き

人口 / 85,131人 (前月比+5人)

(外国人登録者3,745人含む)

男性 / 42,968人 (前月比-11人)

女性 / 42,163人 (前月比+16人)

世帯数 / 29,369世帯(前月比-32世帯)

平成19年3月1日現在



2007年(平成19年)4月1日発行 第49号

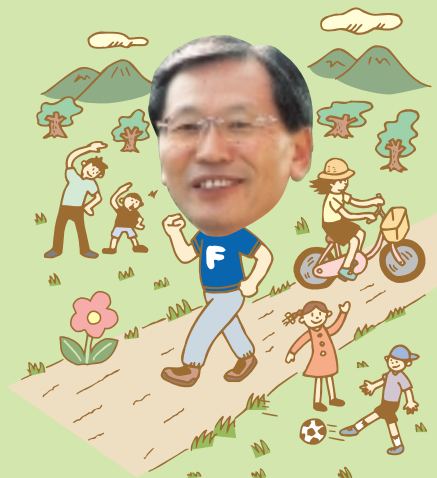
編集・発行 / 袋井市役所総務部秘書広報課広報広聴係 千437-8666
静岡県袋井市新屋一丁目1番地の1
TEL 0538-43-2111(代表)
【ホームページ】
<http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/>
【携帯サイト】
<http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/i/>
【Eメール】
hisyo@city.fukuroi.shizuoka.jp

R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています

原田市長の

さんぽみち

散歩道



3月の下旬は、卒業式のシーズンで、今年は浅羽中学校、東海アークシス看護専門学校、静岡理工科大学の卒業式に出席した。卒業生代表の答辞で、友と過ごした思い出、先生への感謝、新しい出発への決意が述べられると、聞いている私も引き込まれ、いつしか同じ年齢に戻ってしまつて、目頭が熱くなることも多い。

浅羽中学校の卒業式は、やはりらかな春の陽が注ぐ新装の体育館で格調高く行われた。卒業生の答辞では、体育大会や合唱コンクールなど、楽しく頑張った学生生活の思い出と先生への感謝、友との別れを惜しむ気持ちがあふれ、つとて語られ、会場内のみんなの心を

「卒業式」

打った。中東遠5市1町で運営する東海アークシス看護専門学校では、着物袴の卒業生が多く、華やかな式となった。

卒業生の一人ひとりが丁寧な動作で卒業証書を受け、厳しくもや

りがいのある看護の道へ巣立っていく。実習の時間に、初めて患者さんに接した時の強い緊張感と患者さんから感謝の言葉を受けた時の大きな喜びとが答辞で語られ、思わずうなずいてしまった。豊沢にある静岡理工科大学の卒

業式では、400人余りの卒業生に学長から「考える習慣を持つように」と送別の辞が贈られ、答辞では「やらまいか精神で頑張っていく」と若者らしい口調できつぱりと決意を語った。

人生には、入学式、卒業式、結婚式、誕生日などの節目と呼ばれる時がある。その度に、今まで育ててくれた人、支えてくれた人への感謝の気持ちを持ち、新たな出発に向けての決意をすることが大切であると思う。

そうしたことを積み重ねていくことが、次第に自分の人生を豊かなものにし、味わい深い日々を送ることができる基となるにちがいない。